



平成31年4月26日

# 和土小だより



児童数	男子	111名
	女子	99名
	総計	210名

発行責任者 校長 辻 美由紀



## 夢をもつ力

校長 辻 美由紀

校舎の近くのハナミズキや藤が美しく咲き誇り、校庭の若葉のまぶしい季節となりました。1学期がスタートして3週間。入学したばかりの1年生も校庭で元気に遊ぶ姿が見られるようになり、和土っ子の仲間入りです。

新たな時代「令和」を迎えるにあたり、夢をもつことについて、考えてみたいと思います。先日、ある団体が発表している「小学生の『将来になりたい職業』ランキング」が、今年も発表されました。男子児童は「1位 野球選手・監督など 2位 サッカー選手・監督など 3位 医師（以下略）」女子児童は「1位 パティシエール 2位 看護師 3位 医師（以下略）」となっていました。さて、和土っ子たちは、どうでしょうか。新たな学年になって作成した自己紹介カードには、「大きくなったら」がありました。「パティシエール、郵便配達、学校の先生、ユーチューバー、デザイナー、宇宙飛行士、警察官…（全て紹介できず、ごめんなさい）」皆さんの素敵な夢がいっぱいでした。私自身も、子どもの頃は、好奇心旺盛で、幼稚園の先生や飛行機の客室乗務員、アナウンサー…など、やってみたいことがいろいろありました。小学校の先生もなりたい職業の一つでしたので「夢が叶った」ということになるのでしょうか。

子ども達は、この先、時間をかけてこの夢に向かって進んでいくことでしょうか。私は、この「夢をもつ」ことが、子ども達にとって（大人になっても）大切な力であると考えています。なぜなら、この夢に向かう道筋を見つけることができるからです。3年後はどうしているか（6年生の皆さんは、中学校3年生ですわね）…、小学校の間にどんなことをやってみようか…、今年の学年では、どんなことに挑戦してみようか…といったことです。

夢をかなえる未来に向かって「こんな1年にしたいな」と、今年目標を掲げてくれた和土っ子もいます。「本を100冊読む/算数が得意な1年になりたい字をうまくできる1年/勉強をしっかりとって楽しい1年に/笑顔いっぱいの1年…」こちらも、新しい1年を迎えての意気込みが感じられます。高学年は、集団としての自分達の在り方を考えていました。「メリハリのあるクラスに/何でも挑戦していけるクラスに/自分から行動できるクラスに…」チームワークを発揮して、様々な場面での皆さんの活躍を期待しています。

大型連休を終えて、今月は、土曜日の学校公開、そして、春季大運動会が予定されています。子ども達の日々の学習や生活、目標に向かって真剣に取り組む姿、最後まであきらめずに力を尽くす姿をご覧ください、大きなご声援をお願いいたします。



### ひとみ輝く 和土っ子の育成

○やさしい子 ○かしこい子 ○たくましい子  
やさしさいっぱい 力いっぱい 元気いっぱい

